

総務文教委員会

市の企画部、総務部、財政部、出納室、選挙管理委員会、監査委員、教育委員会などに関する事項に対応する委員会です。

◎仁木豊司 ○佐々木裕子 勝山 修
権田直良 竹内靖人 森西順次 吉田耕造



千葉県松戸市

- ◎「こども課」の取り組みについて
- ◎「こどもの遊び場確保」の取り組みについて

「横浜ラポール」は、近県各地から障害者、健常者多数が利用。同所の職員が「東京車椅子マラソン大会」の事務局を持ち、大会の趣旨に賛同する企業、個人の協力によ

り「健常者の部」、「ジュニアの部」を設け、民間主導で実施。
三浦市は、経営型行政運営を目指し、三十代の民間人を任期付きで採用。わかりやすい言葉で取り組みを市民にも公表。
松戸市は、早くから機構改革に取り組み、昭和四十八年に「こども課」を市長部局に設置し、全国に先駆けてこどもの総合施策に取り組んだ。

【日程】

平成十六年一月十九日
～二十一日

【視察場所と内容】

- ◎ 福岡県古賀市
「視察場所と内容」
- ◎ 宮崎県宮崎市
「視察場所と内容」
- ◎ NPOみやざきについて

厚生委員会

市の福祉健康部（福祉、健康、医療）、環境生活部（生活、環境保全、ごみ）に関する事項に対応する委員会です。

◎米井知博 ○美見みち子 秋山幸則
川端恵美子 武本淑男 西野修平 森下寛明



古賀市では、焼却灰をスラグ化して建設用資材等への活用ができる「ごみ熱分解・焼却溶融炉方式」を採用したごみ処理施設を視察。国より厳しい独自の公害防止基準の設定、分別・再生設備等の設置、余剰電力の売電等、環境及び循環型社会に配慮され、併設の最終処分場は、津山市が計画

しているものと同様の雨水・安全対策の施された屋根のあるクローズド型で参考になった。
宮崎市では、NPOみやざきを視察。少子高齢化社会が進行する中で、早急なボランティア活動の組織・体制づくりの必要性を感じた。